

好奇心の授業

大学や専門学校の授業ってどんなだろう？

実はおもしろいものや身近な話題につながるものがいっぱい。

将来学びたい内容が見つかるかも？

<http://shingakunet.com/kokishin/>

リクナビ進学 好奇心の授業

検索



南北朝時代。武士や貴族は結構、気楽に北朝と南朝の間を渡り歩いた!?

南北朝時代の、意外な「ゆるさ」

南北朝時代といえば、足利尊氏と後醍醐天皇の対立に端を発して天皇家が南北2つに分裂した時代。武士も貴族も二手に分かれ、激しい対立をつづけた……。というところから、

もシビアな感じなのですが、南朝と北朝に分かれた兄弟が仲良く手紙のやり取りをしていたり、京都の人々が棧敷をつくって戦見物をしたりと、結構のんびりした側面もあるんです。しかも、武家も公家も、北朝と南朝のどちらが勝つてもいいようにあえて兄弟で反対の朝廷に付いたり、戦に負けそうになったら降参すれば領地を全部取り上げずに半分残してあげる「降参半分法」と呼ばれる優しい(?)慣習法があったり。

この「ゆるさ」が、南北朝時代を約60年もつづかせた一つの原因といえそうです。

武士も貴族も、

条件のいいほうに「転職」した

楠木正成の話があるため、この



「動け」と念じるだけで、家電が動く!これは超マジックではありません

SF映画みたいな時代がすぐそこまで...

昔、テレビのチャンネルを変えるためには、テレビの前まで行かなければなりませんでしたが、今は離れてリモコンを押すだけです。そして、もし頭で考えただけでチャンネルが変われば、どうでしょう。こんな便利なことはありません。照明と念じるだけで部屋が明るくなり、空調と思っただけで部屋が適温にな



る。まるでSF映画のような生活も夢ではないほど、情報工学は進歩しています。

未来を開くカギは
エンベデッドシステム!

そのカギを握るのが、エンベデッドシステムです。エンベデッドシステムとはマイクロプロセッサやシステムLSIなどのハードウェアとそれらをコントロールするためのソフトウェアを家電製品や自動車などに組み込んだシステムのこと。わかりやすくいえば、特定の機能を実現させるためにキーボードや画面を持たないコンパクトなコンピュータのことです。現在、私たちの身の回りの多くのものに、このシステムが搭載されています。例えば、テレビのリモコンは、テレビとDVD機器が同じ方向にあってても、テレビにしか反応しません。組み込みシステムによってそのように設定されているからです。そのほか

自分の発見や研究で、歴史を変えられるかも

と、まるで「見てきたように語ってみたけど」ですが、当然、この時代を見てきた人はいないわけで。ではなぜこのようなことがわかるか、といえは、それは古い史料を精査し、内容を分析し、多くの史料を照らし合わせ、といった地道な研究をしてきた歴史学者が数多くいるから。そして、これから新しい史料が発見されて、今ここに書いたようなことが否定される可能性もある。

自分の発見で、歴史が変わる(かもしれない)……。なんだが、ワクワクしますね!

歴史学

人間の文化、政治、経済などの歴史上のテーマについて、資料や原典にあたり、実証的に研究、現代に生かしていく学問。

大正大学
文学部歴史学科日本史コース
でも学べます。

情報工学

効率的な情報処理を行うコンピュータの開発をめざす。コンピュータ自体やソフトウェアの基礎から、高度な情報処理技術について学んでいく。

京都コンピュータ学院洛北校
情報工学科(4年制)
でも学べます。